

# 競技注意事項 (チャレンジ中学記録会)

## 1. 競技規則について

2025年度日本陸上競技連盟競技規則および本記録会申し合わせ事項により実施する。なお、【TR5.2 競技用靴及び競技用靴に関する規定】を完全適用するため、靴底の厚さは次の数値を超えないこと。TIC や招集で、シューズの厚底の計測は行わないので、以下のサイトなどを参照し、競技に合ったシューズを準備すること。

( <https://certcheck.worldathletics.org/> )

トラック種目 最大 20 mm      フィールド種目 最大 20mm

## 2. スタートについては、競技規則第 162 条 5(C)「スタートにおける警告」に関するルールを適用する。

## 3. 招集について

(1) 競技の招集については、招集所にて行う。

(2) 各種目の招集開始時刻並びに招集完了時刻は、競技日程に記載の通りとする。

(3) 招集の際、ユニフォーム、アスリートビブス (ナンバーカード)、競技時に使用するシューズのチェックをする。

※ランニングパンツとスパッツを併用 (重ね着) する際はどちらかの商標を隠す。できればランニングパンツとスパッツの併用 (重ね着) は控え、どちらか一方のみの着用としたい。

(4) 必ず本人が招集を受けることとし、代理人による招集は認めない。ただし、リレーと個人種目の競技と招集が重なる場合は、その旨を競技者係の審判に伝える。

(5) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技を欠場・棄権したものとみなす。

(6) トラックの横断は、細心の注意を払うこと。

## 4. アスリートビブス (ナンバーカード)、腰ナンバー標識

(1) アスリートビブス (24 cm×16 cmの大きさのもの) は各選手が持参し、そのままの大きさと胸と背部に確実に固定する (跳躍競技については胸または背部どちらかでよい)。

(2) 必ずプログラムに記載されたナンバーカード (登録ナンバーと同一) を用いる。

(3) 800m、1500mの競技者は、自分のアスリートビブス (ナンバーカード) を胸と背に固定するとともに、招集時に腰ナンバー標識を受け取り、パンツ右側の上部、やや後ろにつける。なお腰ナンバー標識はシール式のため返却はしない。

## 5. 投てき種目の練習投てきは、引率者や付き添いを同伴した上、投てき練習場 (アクアウイング隣の運動広場) で練習することができます。砲丸投については補助競技場においても行うことができます。練習投てきの際は、安全に配慮して行い引率者や付添がない練習はしないでください。

## 6. 競技方法について

### (1) トラック競技

① レーン順はプログラム記載の通りとする。

② 短距離走では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン (曲走路) を走る。

### (2) フィールド競技

① 試技順はプログラム記載の通りとする。

- ②フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
- ③跳躍種目の競技者は、助走路の外側に主催者が用意した規定のマーカーを 2 個まで置くことができる。  
走高跳は競技者が準備したマーカーを助走路内に 2 箇所まで置くことができる。
- ④跳躍競技のバーの上げ方は、競技レベル・コンディション等を勘案し審判長が指示をします。

#### (5) 助力

- ①競技者が競技場所を離れる場合は、競技役員に申し出た上で、競技役員の指示に従って行動しなければならない。
- ②ビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話（スマートフォン含）もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
- ③指導者等からの助言は、ADを付けた当該選手関係者がコーチングエリア内で行う。（各団体 2 名、小学生は 4 名まで AD の申請ができる）その際、指導者等がスタンドで撮影した機器を、コーチボックス横で競技者が手に取って操作しても良いが、手に取って見たあとに競技エリアに持っていくことはできない。

#### 7. その他

- (1) 競技で使用する用器具はすべて主催者が準備したものを使用しなければならない。
- (2) スパイクピンの長さは、9mm 以内とし、走高跳は 12mm 以内とする。
- (3) スタンドの通路に立って観戦や応援をすることは、座って観戦している方の迷惑になるのでしないこと。
- (4) プログラムに記載されている個人情報、大会運営業務以外には使用しない。ただし、競技成績は、長野陸上競技協会のホームページに掲載されることがある。
- (5) プログラムの修正、大会中のトラブルなどは、大会 T I C までご連絡ください。
- (6) ゴミは、各自持ち帰ること。